

ブラックロック・スタイル・アドバンテージ・  
ポートフォリオ(円/年1回決算コース)

追加型投信/内外/資産複合/特殊型(絶対収益追求型)

## 交付運用報告書

第7期(2024年1月15日決算)

作成対象期間(2023年1月17日~2024年1月15日)

## 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「ブラックロック・スタイル・アドバンテージ・ポートフォリオ(円/年1回決算コース)」は、このたび、第7期の決算を行いました。当ファンドは、スタイル・アドバンテージ・マザー・ポートフォリオ(円)受益証券への投資を通じて、主として内外の株式、債券、通貨および派生商品等に投資し長期的に市場動向に左右されない絶対収益を追求する投資信託証券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目標に運用を行います。当期につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過についてご報告いたします。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## ブラックロック・ジャパン株式会社

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号  
丸の内トラストタワー本館

運用報告書に関するお問い合わせ先

電話番号:03-6703-4300

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

ホームページアドレス

www.blackrock.com/jp/

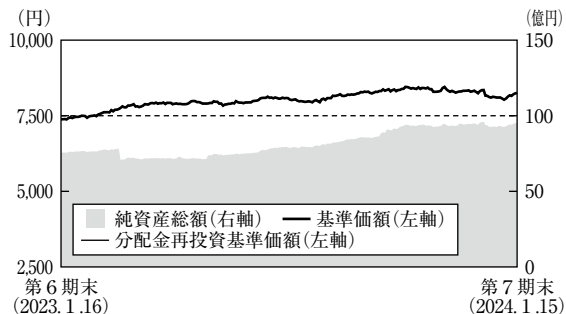
第7期末(2024年1月15日)	
基準価額	8,252円
純資産総額	9,536百万円
騰落率	11.8%
分配金	0円

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

- 当ファンドは、投資信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記弊社ホームページの「ファンド・ETF情報」、「投資信託」から当ファンドのファンド名を選択することにより、当ファンドの「運用報告書(全体版)」を閲覧およびダウンロードすることができます。
- 「運用報告書(全体版)」は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

## ◇運用経過

## ■当期中の基準価額等の推移について(第7期:2023年1月17日~2024年1月15日)



第7期首：7,382円

第7期末：8,252円(既払分配金0円)

騰落率：11.8%(分配金再投資ベース)

- \* 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- \* 分配金再投資基準価額は、前期末の基準価額に合わせて指数化しています。

## ■基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額の期中騰落率は+11.8%となりました。当期、スタイル・アドバンテージ・マザー・ポートフォリオ(円)が上昇したことが当ファンドの主なプラス要因となりました。

## ■組入ファンドの当期間中の騰落率

組入ファンド	騰落率
スタイル・アドバンテージ・マザー・ポートフォリオ(円)	12.7%

## ■ 1万口当りの費用明細

項目	第7期		項目の概要
	(2023. 1. 17~2024. 1. 15)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 59	% 0.734	信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は8,031円です。
(投信会社)	( 4)	(0.055)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(53)	(0.658)	販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	( 2)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 / 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 / 期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	5	0.063	その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数
(印刷費用・監査費用等)	( 5)	(0.061)	目論見書および運用報告書の作成・印刷費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用等の諸費用
(その他)	( 0)	(0.002)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	64	0.797	

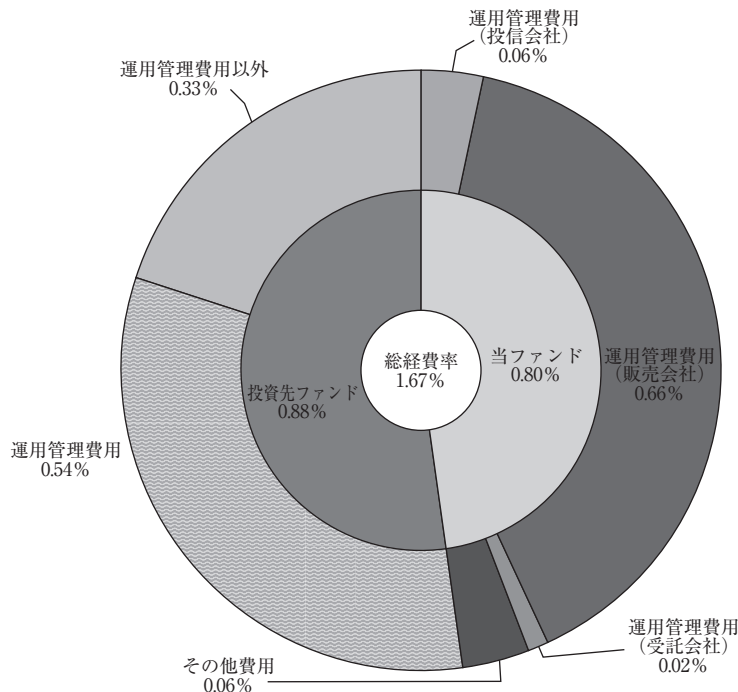
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.67%です。

総経費率(①+②+③)	1.67%
①当ファンドの費用の比率	0.80%
②投資先ファンドの運用管理費用比率	0.54%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.33%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

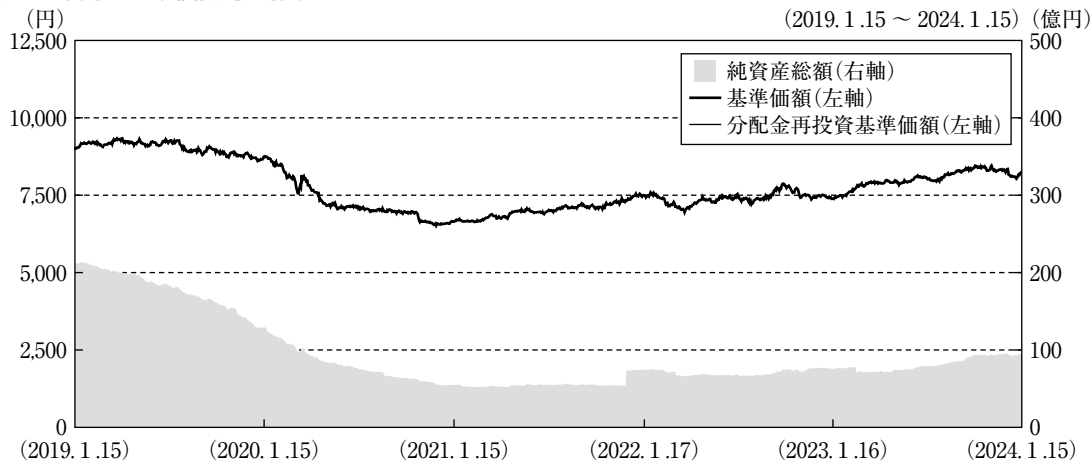
(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、2019年1月15日の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2019年1月15日 期初	2020年1月15日 決算日	2021年1月15日 決算日	2022年1月17日 決算日	2023年1月16日 決算日	2024年1月15日 決算日
基準価額(分配落) (円)	8,968	8,658	6,644	7,495	7,382	8,252
期間分配金合計(税込み) (円)	-	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率(%)	-	△ 3.5	△ 23.3	12.8	△ 1.5	11.8
純資産総額 (百万円)	21,207	12,865	5,467	7,463	7,559	9,536

\* 当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。したがって当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定していません。

## 投資環境について

米地方銀行の経営破綻、景気後退懸念、地政学リスク等の懸念が高まる場面があった一方、欧米インフレーションの鈍化、堅調な米経済指標、AI関連銘柄の上昇等が観測される場面もあり、全体としては不透明感が強い市場環境でした。こうした中で株式市場・債券市場・通貨市場ともに、ボラティリティ(変動性)の高い展開となり、スタイル・ファクターが着目する各銘柄・市場のファンダメンタルズへの注目が高まりました。株式市場においては金利上昇局面でバリューに着目したポジションが相対的に上昇した一方、債券市場及び通貨市場では金利魅力度格差(キャリー)に着目したポジションが上昇しました。

## ポートフォリオについて

### ＜当ファンド＞

当期を通じて、スタイル・アドバンテージ・マザー・ポートフォリオ(円)(以下「マザーファンド」といいます。)への投資を通じて、主として内外の株式、債券、通貨および派生商品等に投資し長期的に市場動向に左右されない絶対収益を追求する主要投資対象ファンドである「BSF ブラックロック・システムティック・スタイル・ファクター・ファンド」(2023年8月1日に「BSF ブラックロック・スタイル・アドバンテージ・ファンド」より名称変更)を高位に、副次的投資対象ファンドである「ICS ブラックロック・ICS・USTレジャリー・ファンド」を低位に組み入れた運用を行いました。各投資対象ファンドにおける運用経過は以下のとおりです。

### ＜BSF ブラックロック・システムティック・スタイル・ファクター・ファンド＞

長期にわたり有効で、経済的合理性を有し、持続性があると判断するリターン源泉(スタイル・ファクター)に幅広く投資を行いました。

当期は、株式における割高・割安に着目したバリュー、債券市場及び通貨市場における金利差に着目したキャリー等がプラスに寄与した一方で、株式市場間及び債券市場間のトレンドに着目したモメン

タム等がマイナスに寄与しました。

### ＜ICS ブラックロック・ICS・USTレジャリー・ファンド＞

主に、米国短中期国債、米国政府によって発行されるその他債務権および現先取引に投資することで、流動性と元本の安定性を確保しつつ、安定的なインカム水準を追求した運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。したがって当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## 分配金について

今期の収益分配につきましては、見送りとさせていただきます。留保益の運用につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ■分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期 2023年1月17日 ～2024年1月15日
当期分配金(税込み)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	0

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 今後の運用方針について

### <当ファンド>

引き続き、マザーファンドへの投資を通じて、主要投資対象ファンドである「BSF ブラックロック・システムティック・スタイル・ファクター・ファンド」を高位に、副次的投資対象ファンドである「ICS ブラックロック・ICS・USTレジャリー・ファンド」を低位に組入れる運用を行う方針です。各投資対象ファンドにおける今後の運用方針は以下のとおりです。

### <BSF ブラックロック・システムティック・スタイル・ファクター・ファンド>

引き続き、リターンを生む明確な経済的根拠を有しており、中期的にプラスのリターンが見込まれるスタイル・ファクターに分散投資することで、リターン創出を追求する方針です。

### <ICS ブラックロック・ICS・USTレジャリー・ファンド>

主に、米国短中期国債、米国政府によって発行されるその他債務権および現先取引に投資することで、流動性と元本の安定性を確保しつつ、安定的なインカム水準を追求した運用を行う方針です。

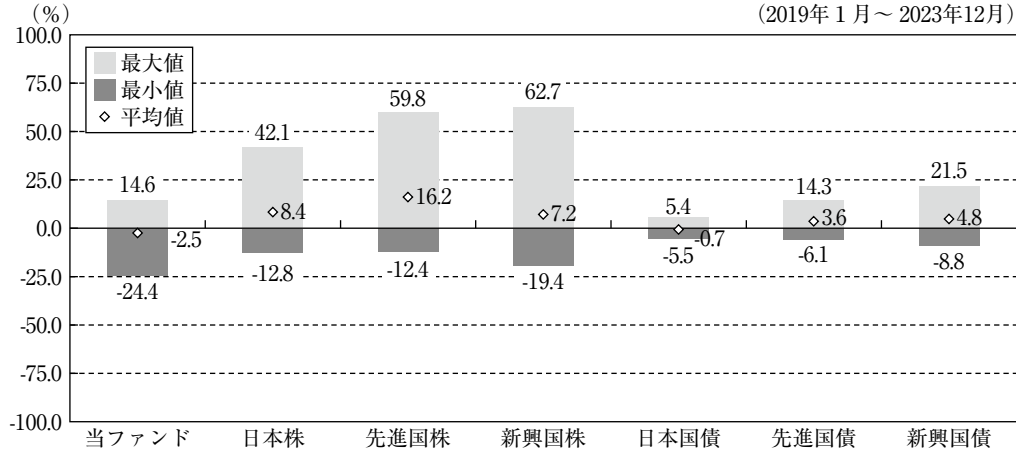
## ◇当ファンドの概要

商品分類	追加型投信/内外/資産複合/特殊型(絶対収益追求型)	
信託期間	2027年8月4日まで(設定日:2017年8月4日)	
運用方針	主として内外の株式、債券、通貨および派生商品等に投資し長期的に市場動向に左右されない絶対収益を追求する投資信託証券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目標に運用を行います。	
主要投資対象	子投資信託	【ブラックロック・スタイル・アドバンテージ・ポートフォリオ(円/年1回決算コース)】 スタイル・アドバンテージ・マザー・ポートフォリオ(円)(以下「親投資信託」といいます。)受益証券を主要投資対象とします。
	親投資信託	【スタイル・アドバンテージ・マザー・ポートフォリオ(円)】 主として内外の株式、債券、通貨および派生商品等に投資し長期的に市場動向に左右されない絶対収益を追求する投資信託証券を主要投資対象とします。 副次的な投資対象として、短期債券等に投資する投資信託証券にも投資を行います。
運用方法	①親投資信託の受益証券を通じて、主として内外の株式、債券、通貨および派生商品等に投資し長期的に市場動向に左右されない絶対収益を追求する投資信託証券に投資します。 ②米ドルに対する為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図ります。	
分配方針	年1回の毎決算時(原則として1月15日。休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ■経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買損益(繰越欠損補填後、評価損益を含みます。)等の全額を分配対象額の範囲として分配を行います。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ■留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。 ※基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。	



## (参考情報)

## ◇代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

\*上記は、2019年1月～2023年12月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

\*上記の騰落率は直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

\*当ファンドは分配金再投資基準額の騰落率です。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

\*各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

先進国株・・・MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

日本国債・・・NOMURA-BPI国債

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

新興国債・・・J.P.モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

<各指数について>

東証株価指数(TOPIX)(配当込み)は、日本の株式市場を広く網羅するとともに、投資対象としての機能性を有する我が国を代表する指数です。東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値および東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る商標又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る商標又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCI Inc.が開発、計算した株価指数です。MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)は日本を除く世界の主要先進国の株式を、また、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は新興国の株式を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、日本国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。同指数に関する知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI国債を用いて行われるブラックロック・ジャパン株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

J.P.モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、新興国の現地通貨建ての国債を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しています。

◇ファンドデータ

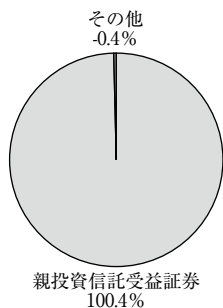
■当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

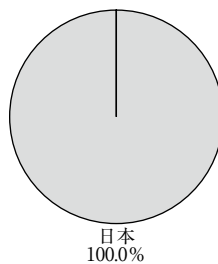
	比率
スタイル・アドバンテージ・マザー・ポートフォリオ(円)	100.4%
その他	-0.4

(注) 比率は第7期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

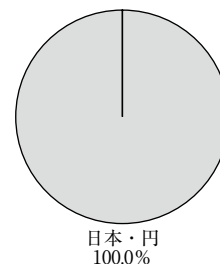
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は第7期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

■純資産等

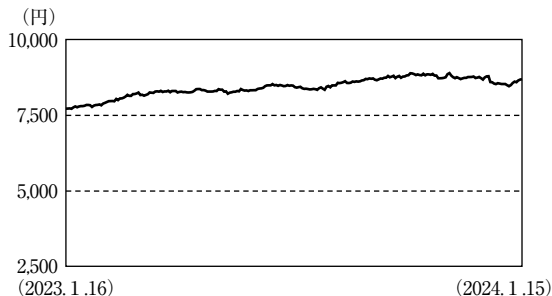
項目	当期末
	2024年1月15日
純資産総額	9,536,064,154円
受益権総口数	11,555,979,396口
1万口当り基準価額	8,252円

\*当期中における追加設定元本額は3,382,775,645円、同解約元本額は2,068,059,879円です。

■組入上位ファンドの概要

◆スタイル・アドバンテージ・マザー・ポートフォリオ(円)

○基準価額の推移



○組入ファンド等

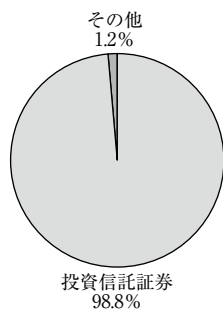
	比率
B S F ブラックロック・システムティック・スタイル・ファクター・ファンド	97.8%
I C S ブラックロック・I C S・U S トレジャリー・ファンド	0.9
その他	1.2

○1万口当りの費用明細

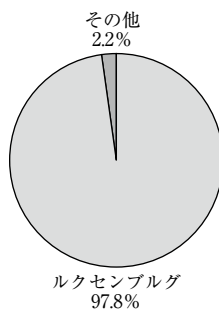
(2023. 1. 17～2024. 1. 15)

項 目	当 期
	円
( a ) 売買委託手数料	-
( b ) 有価証券取引税	-
( c ) その他費用 (その他)	0 ( 0 )
合 計	0

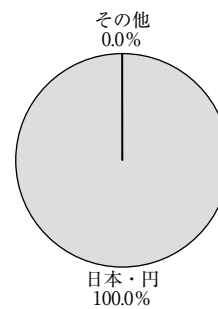
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当りの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 1万口当りの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については2ページ(1万口当りの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 通貨別配分のデータは、実質為替組入比率を記載しております。

(注5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

\*組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

## ■マザーファンドの組入上位ファンドの概要

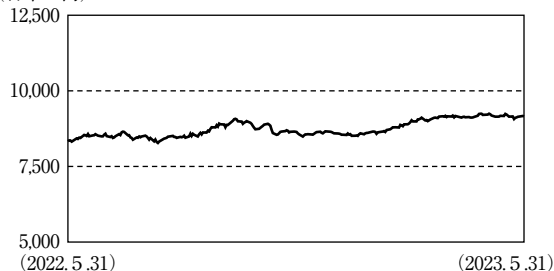
### ◆B S F ブラックロック・システムティック・スタイル・ファクター・ファンド

基準価額の推移以外の開示情報につきましては、B S F ブラックロック・システムティック・スタイル・ファクター・ファンドクラス I 投資証券を含む全てのクラスを合算したものです。

\*2023年8月1日に「B S F ブラックロック・スタイル・アドバンテージ・ファンド」は、「B S F ブラックロック・システムティック・スタイル・ファクター・ファンド」にファンド名称を変更しました。

#### ○基準価額の推移

(日本・円)



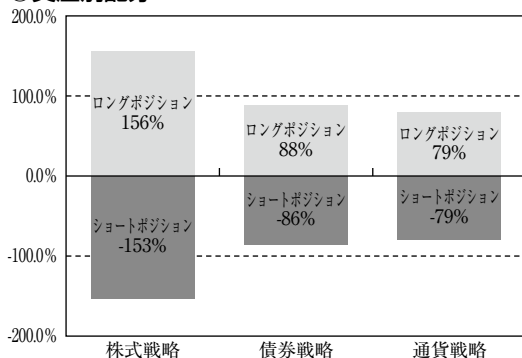
#### ○上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
International Reconstruction Bank for & Development 3.00% 27/9/2023	米・ドル	12.4%
United States Treasury Bill 30/11/2023(Zero Coupon)	米・ドル	9.8
United States Treasury Bill 16/5/2024(Zero Coupon)	米・ドル	9.2
United States Treasury Bill 5/10/2023(Zero Coupon)	米・ドル	9.1
United States Treasury Bill 10/8/2023(Zero Coupon)	米・ドル	8.4
Council Of Europe Development Bank 2.50% 27/2/2024	米・ドル	8.2
United States Treasury Bill 28/12/2023(Zero Coupon)	米・ドル	7.3
European Reconstruction Bank for & Development 0.25% 10/7/2023	米・ドル	5.4
United States Treasury Bill 1/6/2023(Zero Coupon)	米・ドル	5.0
Inter-American Development Bank 3.00% 4/10/2023	米・ドル	5.0
組入銘柄数(現物)		12銘柄
株式戦略ポジション数		1,350
債券戦略ポジション数		71
通貨戦略ポジション数		23

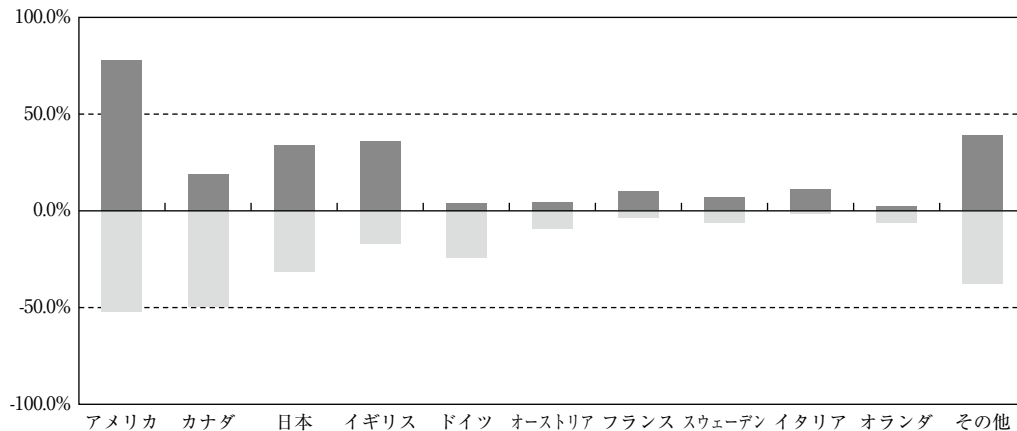
#### ○1万口当りの費用の明細

当該情報の取得が不可能であるため記載しておりません。

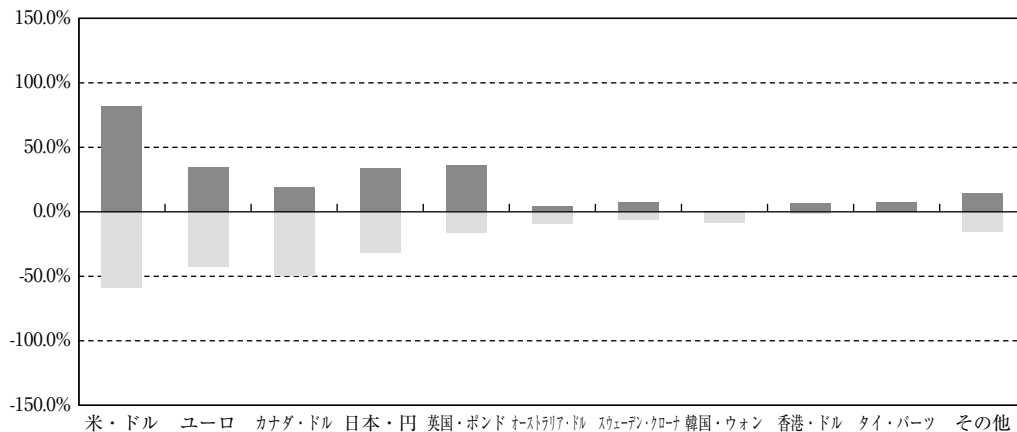
#### ○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額の推移は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注4) 国別・通貨別配分の比率は、組入ファンドの株式戦略および債券戦略において保有する銘柄の純資産総額に対する評価額の割合を集計したものです。加えて、組入ファンドでは通貨戦略として為替先渡取引等を行っております。

\* 当社適時開示資料作成にあたり使用しておりますブラックロック・グループのデータに基づき記載しております。上記ファンドの管理会社で作成しているデータに基づく運用報告書(全体版)の参考情報と相違する場合があります。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。